

所沢市の紹介

他市の方からの所沢市へのふるさと納税が・・・

～ふるさと納税の現状～

年度	寄付額
24年度	1,925万9,193円
25年度	1億0,551万9,233円
26年度	485万円
27年度(11月末)	238万5,000円
合計	1億3,201万3,426円

北野第1一般廃棄物埋め立て跡地(平成17年終了)に、「太陽パネルを設置」しました(平成25年度に)。現状は・・・

- ・太陽パネルを4,298枚設置
- ・1年間で発電した電気売電額は「5,336万円」
- ・災害時には一般家庭の約260世帯分の電力となる

所沢市の生活保護の現状

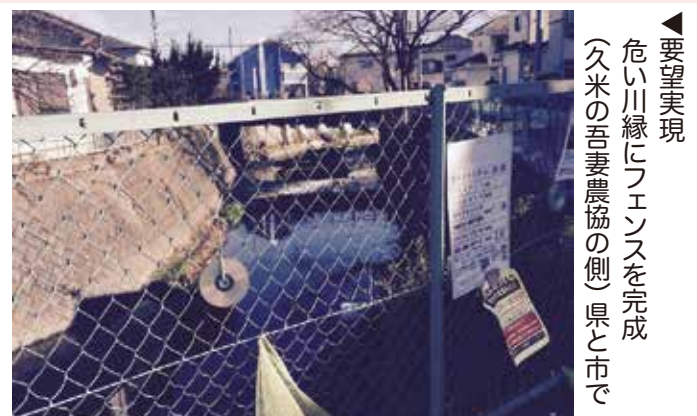
26年度総額
35億2,233万2,591円

生活保護世帯	3,573世帯
生活保護人員	4,985人

生活保護費の4分の3は、国が支給
生活保護費の4分の1は、所沢市が支給

認可保育園(公立・民間)保護者負担の保育料の未納者が、なくなりません。保育料は所得に応じた額なので払えない額ではありません。保育課が、収納に力を入れ出し(訪問等)減少はしています。

	24年度	25年度	26年度
金額	約1,502万円	約1,167万円	約890万円
件数	814件	706件	593件
納入義務者	119	108	137



◀要望実現
危い川縁にフェンスを完成
(久米の吾妻農協の側)県と市で

おそ子のめしやべり

数ヶ月前に我家の3箇所の電気をLED化し、その後の電気代が1ヶ月で2千円弱安くなりました。市も市の防犯灯を全てLED化しましたし、町内会・自治会管理の防犯灯も順次この数年でLED化していきます。やはり、電気代が予想以上安くなっています。財源は「エコ基金」です。旧浄化センターをKADOKAWAに売却した33億円がエコ基金です。第2市民ギャラリー敷地を売却した5億円強は、国民健康保険の赤字に補填しました。市として初めての試みの大きな公有地を民間に売却し、地域を活性化する施策が市民生活に反映している事が、目に見える形で動いています。さて市の街づくりが始まっていますが、今年景色が変わるのは、所沢駅東口周辺です。日本光ビルと中央病院も春には完成します。西武鉄道が駅ビルと現駐車場の所に「駅利用者や近隣住民に利便性が高い開発」を目指し工事を4月から始めるそうです。

浅野みえ子事務所

北秋津876-3所沢コーポラスH204
TEL・FAX (2995) 1463
メール asanomieko@nifty.com
HP有り:日々の活動をブログで記録しています。
[浅野みえ子]と検索して下さい

浅野みえ子



浅野みえ子

無所属

所沢市議:市政レポートNO.42

発行:平成28年1月吉日

❀ 今年もよろしくお願いたします ❀

私たちの住む吾妻地区には「地域住民の交流を深める要となる町内会・自治会・管理組合」の活動や「子どもたちを見守り地域の安心・安全パトロール」「文化を伝承する」等の活動を積極的にされている方々が大勢いらっしゃいます。改めて感謝申し上げます。

が、行政と一緒に取り組まなくては解決出来ない課題が沢山あります。少しずつでも課題が解決し前に進むように、今年もみな様の声を議会で発言し取り組んでまいります。

所沢駅西口:再開発区画整理一体化事業の見通しを一般質問で聴きました

～西口街づくりの内容～

- ・施工区域の面積は約8.5haで、住所は東住吉地区約95%日吉町地区5%
- ・公有地は、事業前は約9.25%だったが事業完了後は約35.86%となる(公有地は道路・公園に)
- ・公園を2つ設置する
- ・地権者で再開発ビル内の居住希望者は、17世帯
- ・残りの地権者は区画整理事業に参加する
- ・再開発ビルには、315戸の世帯が入る。新たに入り市民となる方には、町内会へ加入促進する
- ・権利者の方々には、ご高齢の方が多く早期の事業完了を望んでいる。再開発準備組合と連携して、再開発ビルの完成は32年春となるように事業を推進して行く(区画整理事業は約9年間はかかる予定)
- ・災害時の避難所は、工事中も必要なので早く南側の公園を整備する
- ・新しく出来る道路の交差部分には信号設置をする予定で警察と協議している
- ・南陵中学校生徒の通学路については、現状と変わるので安全第一で学校関係者と相談する
- ・大街区には(西武鉄道所有地)、大規模商業施設と人々が楽しめる空地も設備する予定との事
- ・現在は、西武車両工場跡地の建物解体を実施している。区画整理に関する工事は、29年から開始する

